

西
中
通
信

文責
 五十嵐 正彦
 (校長)

約一ヶ月ぶりの全校生徒登校5/19

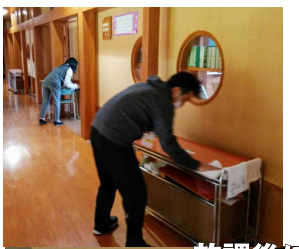
新型コロナウイルス感染症防止のために休校になって約1ヶ月。本当に久しぶりに全校生徒が登校しました。元気に登校する生徒達の姿にほっとしました。25日(月)より、部活動(1時間程度)を再開し、6月からは完全再開となるように進めてまいります。

一方、終息したわけではありませんが、感染防止策をしつかり徹底していきます。

夏休みの短縮なども考えられますので、ご了承ください。
また、生活リズムが戻せず、に心身の不調等もあると思いますが、あれば、学級担任をはじめ、養護教諭やスクールカウンセラー・教育相談員等へ早めに相談してください。
再度の休校などないことを願いますが、諸事態に対応できするように万全を期します。



座席の距離や向きに配慮



マスク着用・手の消毒



放課後に校舎内の消毒



去る4月16日に、阿賀町豊出身の彫刻家佐藤賢太郎様(写真右の方)より、作品を「ご寄贈いただきました」と一面輪「は文武両道を表現した作品」とのことです。末永く大切にしていきたいです。

彫刻家 佐藤賢太郎 様
作品「両輪」を（ご）寄贈



臨時休校に入る前になりま
すが、地元西会津町内のレス
トラン KUURA 様(写真上)
と(株)アズール様(写真下)よ
りマスクのご寄贈がありまし
た。色とりどりの素敵なマス
クです。大切に使用してほしい
と思います。

マスクのご寄贈
ありがとうございました

新たにマスクをいただきました5/21

(株)アズール様より新たに1人2枚を、西会津町より1人1枚をいただきました。(3枚とも同じ製品です。)ありがとうございます。大切に使ってほしいと思います。

5月25日(月)より

○部活動再開

※感染防止策を講じます。

※※※当面は1時間程度の活動とします。

※スクールバスは17時に発車します
※5/27(水)・5/30(土)・5/31(日)は行かない

※5/27(水)・5/30(土)・5/31(日)は行いません。

※参加については、保護者・本人の意向

を尊重します。

11

6月10日(水)

○校内陸上大会

○全会中本重大会は延期

※6月中旬に可否を判断します。

※6月・中旬に可否を半断します。
※全日本・東北・県大会は中止です。

※全日本・東北・県大会は中止です

OPTAリサイクルは延期

※7月に可否を判断します。








今後の予定について

求められるICT環境の整備
西会津中学校へタブレットPC100台導入

休校による学習の遅れや格差の問題に對して、9月入
学の論議も盛んに行われていますが、9月までにコロナ
が終息する保証はなく、その他難しい課題も多いよう
です。そのような中でも特に、3年生を何とか守つてあげ
なければならぬという思いは、誰しももつています。
だからこそ悩みは深く、様々な意見も出てくるのです。
一方、学校現場は立ち止まっているわけにはいきませ
ん。今できること、やらなければならないことを、躊躇
なくやつていくことが求められます。その一つは、ICT
T環境の整備だと思います。学習の遅れ解消や家庭学習
の充実にも有効であると考えます。そして、西会津町は
いち早く環境整備と実践に取り組んできました。
このたび、中学校へもタブレットPCを100台（生徒
一人一台）導入していただけることになりました。西
会津町の教育にかけるといいたいだけに感謝しています。
特に直接対面での授業の重要性も再確認されました。
学習に困難を抱える生徒へは直接支援が必要です。した
がついて今後は、直接指導とICT活用をしっかりと融合し
ていくことだと思えます。理想は、タブレットPCを文
房具同様の感覚で使えるようにすることです。

福島民友新聞より

専門家会議が示した「新しい生活様式」の具体例

外出	マスク着用。帰宅後 せっけんで丁寧に 手洗い、シャワーも	
人との 間隔	できるだけ2メートル	
移動	会った人と場所を記録	
生活	毎朝検温。小まめに手洗い、換気。 会話時は症状なくてもマスク	
買い物	少人数ですいた時間に素早く。 展示品への接触控えめに	
スポーツ	ジョギングは少人数で、 距離を取ってすれ違いを	
公共交 通機関	会話は控え、混んだ時間避け	
食事	大皿、おしゃべり、 多人数会食は避け、 横並びで座る	
働き方	テレワーク、オンライン会議励行。 対面の打ち合わせは換気とマスク	

◎「新しい生活様式」が普段の生活の中で実践できるように、しっかりと意識づけしていきます。ご家庭でもご確認ください。

◎なお本校で取り組んでいる「読解力向上」に関連した内容のようです。なお、お子さんや保護者の皆さんは、ぜひ読んでいただきたいと思います。

家庭学習支援動画第2弾

県教委 8 本公開

県教委は19日、家庭学習の充実に関与してもらおうと、教科書を読み解く力を身に付けるコツを解説した児童向け動画など計8本を公開した。県教委は「教科書を読み解く力は全ての科目の基本。学校再開後の学びに使えるよう、家庭学習に生かしてほしい」としている。

4月に県教委ホームページ上の「家庭学習応援プログラム」で紹介した動画に続く公開。動画は、小学校高学年以上を対象に、教科書や問題文を正しく読み解くコツの解説するもの＝写真＝など。子どもと保護者を対象とし、自宅で楽しめる物づくりを通じた幼児向けの学習方法や小学生向けの工作学習の動画も紹介している。子ども向け動画は6月1日まで視聴可能。

また、小、中学校の教員を対象に、新型コロナウイルスに関するいじめや差別防止のための道徳科目の指導案も動画にまとめた。

各動画の視聴には各学校から家庭に通知されるパスワードが必要となり、一般公開はしていない。

え？僕は、つまづかないで教科書をスラスラ読めるよ。

文章を声に出してスラスラと読めることは、とても大切です。それと同時に、文章の意味を正しく理解して読むことは、もっと大切なことです。「読み解く力」ともいいます。

福島民友新聞より